

みずほCustomer Desk Report 2019/04/24号 (As of 2019/04/23)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	111.87
TKY 9:00AM	111.93	1.1259	126.02	GBP/USD	1.2979
SYD-NY High	112.03	1.1261	126.05	AUD/USD	0.7132
SYD-NY Low	111.65	1.1192	125.28		
NY 5:00 PM	111.87	1.1228	125.60		
NY DOW	26,656.39	145.34	日本2年債	-0.1500	0.00bp
NASDAQ	8,120.82	105.56	日本10年債	-0.0300	0.00bp
S&P	2,933.68	25.71	米国2年債	2.3618	▲2.37bp
日経平均	22,259.74	41.84	米国5年債	2.3602	▲2.36bp
TOPIX	1,622.97	4.35	米国10年債	2.5677	▲1.81bp
シカゴ日経先物	22,280	20	独10年債	0.0395	1.70bp
ロンドンFT	7,523	63	英10年債	1.2250	3.10bp
DAX	12,236	13	豪10年債	1.8920	▲5.00bp
ハンセン指数	29,963.24	▲0.02	USDJPY 1M Vol	4.73	0.11%
上海総合	3,198.59	▲16.45	USDJPY 3M Vol	5.24	0.08%
NY金	1,277.10	▲0.50	USDJPY 6M Vol	5.83	0.08%
WTI	65.84	0.29	USDJPY 1M 25RR	-0.85	Yen Call Over
CRB指数	187.58	▲0.34	EURJPY 3M Vol	6.11	0.18%
ドルインデックス	97.59	0.30	EURJPY 6M Vol	6.75	0.15%

【昨日の指標等】

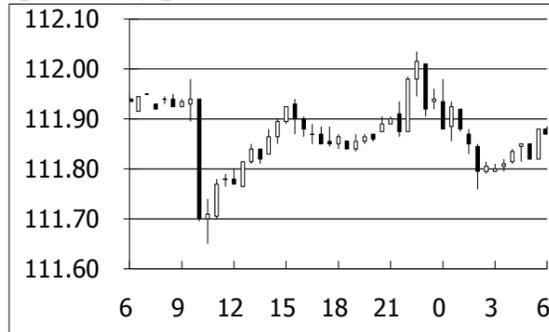
Date	Time	Event	結果	予想
4月23日	23:00	米 新築住宅販売件数	3月 692k	649k

【本日の予定】

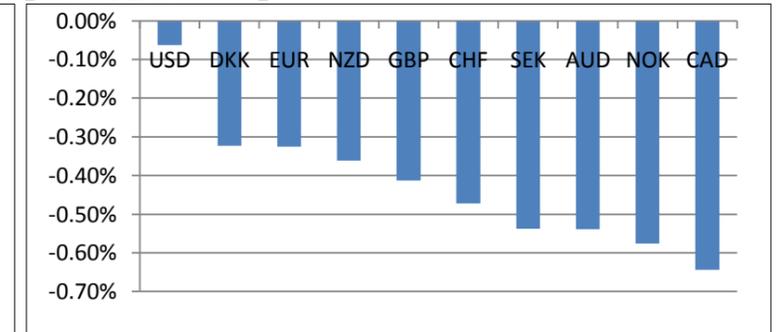
Date	Time	Event	予想	前回
4月24日	10:30	豪 CPI(前期比/前年比)	1Q 0.2%/1.5%	0.5%/1.8%
	10:30	豪 CPIリム平均値(前期比/前年比)	1Q 0.4%/1.7%	0.4%/1.8%
	14:00	日 景気一致指数・確報	2月 -	98.8
	17:00	独 IFO企業景況感指数	4月 99.9	99.6
	17:00	独 IFO期待指数/現況指数	4月 96.1/103.5	95.6/103.8

東京	東京時間のドル円は111.93レベルでオープン。日経平均株価が下落したことを受け一時円が買われる展開にドル円は一時111.65まで下落。しかしながら下値を追う展開とはならず、結局は先週から続く水準までじりじりと値を戻し111.90レベルで海外時間へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、111.90レベルでオープン。アジア時間では底堅さを見せたドル円だが、日本で大型連休を控えていることもあり、上値が重い展開。111円台後半で推移し、111.91レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2982レベルでオープン。特段目新しい材料が見られない中、1.2980~1.3019の小幅なレンジで推移し、1.3004レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	海外市場のドル円は、高く寄り付いた日経平均株価がマイナスに転じたことが嫌気されたほか、本邦輸出企業の売りが強まったことを受けて、一時111.65まで下落。しかし、その後日経平均株価がプラス圏に回復する動きを横目に、112円手前まで戻し、111.91レベルでNYオープン。朝方はユーロドルやポンドドルが売られる動きにドル円は一時112.03まで上昇。その後、10時に発表された米3月新築住宅販売件数が予想を上回り、米株も堅調に推移するが、更なる上値追いは限定的だった。また、この水準での売り意欲が強く、111.76まで押し戻される。今週は米第1四半期GDPや日銀金融政策決定会合の結果発表を控える中、午後は様子見ムードが強まり、111.80近辺を方向感なく推移し、111.87レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは、主要欧州市場がイースター休暇明けとなる中、手掛かり材料が乏しく1.1250近辺の狭いレンジで推移し、1.1247レベルでNYオープン。特定の材料が見当たらなかったものの、朝方はドル買いが優勢となり1.1204まで下落。その後、1.1218まで戻すが、先週のユーロ圏製造業PMIが弱かったことやイタリア財政問題への懸念がくすぶる中、上値は重く、1.1200レベルを下抜け4月2日以来の安値1.1192をつける。ドル買い一巡後は徐々に値を戻し、1.1228レベルでクローズ。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.50-112.50	1.1190-1.1290	125.00-126.00

【マーケット・インプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は方向感無く推移した。昨日発表された米新築住宅販売件数が市場予想より良かったことや堅調な米株式市場等を受け、ドルはメジャー通貨に対して上昇したものの、ドル円の反応は限定的となり、111円台後半で方向感無く推移した。本日のドル円は底堅く推移すると予想。米株高を受け、本日の日経平均は堅調に推移する可能性が高く、明日の日銀金融政策決定会合の結果や26日の米1-3月期GDPの発表を控える中、ドル円は112円台近辺での底堅い推移になりそうだ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:ウー・綱島